

決定！令和2年度 魅力ある県立学校づくり大賞

このたび、令和2年度顕彰校を決定しました。最優秀賞は飯高特別支援学校、特別賞は多古高等学校で、共にコミュニティスクールとしての取組が評価されました。また優秀賞8校も、新型コロナウイルス感染防止の中、職員・生徒が知恵をしぼった取組等が評価されました。

最優秀賞 飯高特別支援学校

本県初の特別支援学校コミュニティスクールとして、地元出身生徒が少ない中、児童生徒と職員が一丸となって地域美化や防災、交流活動等に取り組み、地域に溶け込んでいる。コミュニティカレンダーの発行や地域参画系の設置など「地域と共にある特別支援学校」の先駆け、他の特別支援学校の模範として高く評価できる。

特別賞 多古高等学校

人口減少地域の高校という厳しい現実に果敢に挑み、コロナ禍でも、マスクケースの製作、鯉のぼりの掲揚、防災無線での呼びかけ・演奏などで町民を元気づけ、高等学校コミュニティスクールとして、他の高校のモデルになる活動である。町総合計画策定へのワークショップ参加や意見交換会へも積極的に参加している。

優秀賞

- 東金特別支援学校 生徒考案の「パラ・スポ クイズ」、児童生徒の「オリ・パラ推進隊」、ボッチャ体験会をオンラインで開催するなど、コロナ禍においても成果をあげ、多くの報道機関に取り上げられている。
- 東金商業高等学校 コロナ禍におけるオンライン授業、生徒会による学校紹介動画の作成、高校生による地域インターネットメディア局でのオンライン番組など独自性が高い。「紙ストロー」関連の取組も評判が高い。
- 大原高等学校 「無限の海をつくる」をテーマに稚魚の養殖と放流により栽培漁業に力を入れている。潜水技術による水中放流により稚魚の生存率を高め、漁業組合との連携、小学生向けの教室なども行っている。
- 千葉南高等学校 コロナ禍においても、部活動や学校行事等を工夫して実施している。あらゆる面で粘り強い努力や創意工夫がなされており、積極的な広報活動など「あきらめない姿勢」が素晴らしい。
- 印旛特別支援学校 とかく様々な体験が不足しがちな児童生徒に対し、近隣の大学と連携し「目指せアウトドアの達人」をテーマに自然体験活動などの取組を行い、中長期的な計画を立て持続可能な学習となっている。
- 湖北特別支援学校 歴史の浅い高等部のみの特別支援学校としての課題認識と取組が明確で、小中学校や市役所等との連携した取組など地域に愛される学校づくりに積極的に取り組んでいる。校長日誌も充実している。
- 千葉女子高等学校 300本を超える学校独自の動画配信授業、文化祭・体育祭のオンライン開催など、いち早くオンライン化に取り組んだ。ノートのみを画像に投影するという、斬新なアイデアも印象に残る。
- 東葛飾高等学校 伝統となった生徒の自主的な研究活動と「リベラルアーツ講座」の充実に努めている。「医歯薬コース」の専門性も高め、大学との連携も含め各種の取組は極めて高い水準にあり充実している。

応募28校の取組・記録写真は、教育庁ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/miryoku-r02.html>

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
決定！令和2年度 魅力ある県立学校づくり大賞	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
優れた「早寝早起き朝ごはん」の推進に かかる文部科学大臣表彰	3
「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰	4
教育委員会会議報告	5
令和4年度 千葉県・千葉市公立学校 教員採用候補者選考	6
公立学校共済組合千葉宿泊所 ホテルポートプラザちば 特別支援学校児童生徒作品展を開催中	7
災害用伝言サービス ～災害時の安否確認方法～	8
単位制の学校で聴講生を募集します	9
イベント情報	別冊

修学旅行は実現できなかったけれど... 「沖縄を知ろう！」 (2月4日)

県立野田中央高校の今年度の修学旅行は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。そこで2月4日、修学旅行に代わる学習機会として、現地の「沖縄平和ネットワーク」と2年生317人がオンラインで繋がり、沖縄の歴史や文化を学ぶ交流会を行いました。交流会は、生徒による沖縄音楽の演奏からスタートし、その後、同ネットワークの平和ガイドである北上田 源様から、沖縄戦や戦争遺跡、沖縄戦後史についての御説明をいただきました。説明の後は、生徒による活発な質問に回答いただきました。

生徒たちは修学旅行に向けて、事前学習を進めてきましたが、現地の方の生の声に触れ、改めて沖縄の歴史と平和について学ぶ機会を得られました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2020/210204.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

優れた「早寝早起き朝ごはん」の 推進にかかる文部科学大臣表彰

令和2年度 受賞活動

合言葉は「早寝・早起き・朝ごはん」

(神崎町立神崎小学校)

早ね早起き朝ごはん食育講演会

(鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会食育推進部会)

2活動が受賞！

文部科学省では、「早寝早起き朝ごはん」運動などの子供の生活習慣づくりに関する活動のうち、特色ある優れた実践を行い、地域全体への普及効果の高いと認められるものに対し、文部科学大臣表彰を行っています。

合言葉は「早寝・早起き・朝ごはん」

(神崎町立神崎小学校)



体験活動「米作り」

毎日、児童会の放送委員会が「早寝早起き朝ごはん」の歌を流しています。歌詞の内容から「早寝早起きしっかり朝ごはん」という生活リズムの定着が図られるよう取り組んでいます。保健委員会が毎週火曜日に衛生検査を実施し、チェックカード(「なんじゃもんカード」)に児童が記入することで、意識の高揚を図っています。

地域で活動する「こうぎきグリーンサービス」「こうぎき自然塾」の方々の協力を得て、5年生の「米作り」、3年生の「味噌造り」を、年間を通して関わっていただきながら、体験活動を行う中で「食」について学ぶ機会としています。



体験づくり「味噌造り」

早ね早起き朝ごはん食育講演会

(鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会食育推進部会)

平成21年度から、連携団体協力のもと、国及び千葉県の食育月間に合わせ、市内小学5年生・中学1年生に講演会を実施しています。スライドを主に、主体的にも学べるよう、マジックカード等の媒体を各自が手で組み合わせ、食事バランスについて振り返る時間を設けることで、



講演会の様子



マジックカード：主食・主菜・副菜が学べる教育媒体

知識を実践の場でいかせるようにしています。

講演後のアンケートでは、生活リズムの大切さや朝食に限らず毎食の栄養バランスについて多く記載があり、意識の向上が見られました。第2次鎌ヶ谷市食育推進計画の評価においては、朝食欠食が週4日以上割合が小学5年生では8.7% (H26) から4.6% (R1)、中学1年生では9.1% (H26) から5.0% (R1) に減少しました。

【問合せ先】教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 電話043-223-4069

「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰 3活動が受賞！

●●● 令和2年度 受賞活動 ●●●

多古高等学校学校運営協議会(多古町)
Firstnik☆ふぁ～すとにいく☆(市川市)
布佐中学校区地域学校協働本部(我孫子市)

文部科学省では、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）のうち、その内容が他の模範と認められるものに対し、文部科学大臣表彰を行っています。

多古高等学校学校運営協議会



<あいさつ運動の風景>

高校の魅力アップで存続をめざす。
～地域で支えるコミュニティスクール～

学校運営協議会の取組のひとつに「生徒指導プロジェクト」がある。その主たる活動が「朝のあいさつ運動」だ。毎朝8時から8時40分まで、校門近くで実施している。協議会委員だけでなく地域の方や町役場の職員も参加し、あいさつに加え、生徒一人一人に応じた声かけ等が行われている。生徒からも「町の人たちが見守ってくれるので安心できる」、「あいさつ運動は多古高の大きな魅力だ」という声が聞かれる。

Firstnik☆ふぁ～すとにいく☆



<ここのとりまつりの様子>

夏祭りで“つなぐ”
地域の力で子どもたちのために！

「ここのとり祭り」を継続開催する中で、個別の団体同士がつながりを強めていった。統括的な地域学校協働活動推進員を中心に、地域のネットワーク化が図られている。第一中学校で毎年行っている「職場体験」の受け入れ先等を教諭に代わり推進員が担うようになってから、新規の受け入れ先が増え、約200人の生徒が豊かな体験学習を行うことができている。

布佐中学校区地域学校協働本部



<地元住民の指導による琴体験>

子どもたちの豊かな学びを様々な形で地域がサポート
—学習習慣の定着や授業支援から生涯学習の基礎づくりまで—

30数年前より始まった中学校のクラブ活動（茶道・華道・書道・琴・三味線・郷土芸能・柔道等）の地域住民講師による活動を母体として、児童生徒の学びに合わせて学校支援ボランティア活動も多様化し、地域学校協働活動へと発展してきた。また、平成26年度から総合的な学習の時間の小中一貫カリキュラム「郷土学習・ふさカリキュラム」も実施された。

【問い合わせ】 教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 電話 043-223-4069

目次へ

令和2年度第11回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和3年2月19日（金） 議案及び報告は以下のとおりです。

◀ 審議事項 ▶

（議案）

- 第71号議案 千葉県指定有形文化財の指定について
- 第72号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第73号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第74号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第75号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第76号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第11号報告 学校職員の懲戒処分について

（報告）

- 報告 1 令和2年度「教員等の出退勤時刻実態調査結果（速報値）」について
- 報告 2 令和2年度「学校における働き方改革推進プラン」取組状況調査結果（速報値）について
- 報告 3 第76回国民体育大会冬季大会千葉県選手団の成績について

[問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課]

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2020/030219-2.html>（第11回結果）

◆◆◆◆◆千葉県指定有形文化財の指定（第71号議案）◆◆◆◆◆



新指定：明治二年奥州出征米国船ハーマン号勝浦沖遭難絵巻（写真左）

（1巻15紙 縦：41.5cm・全長：583cm）

：西広貝塚出土骨角貝製装身具

追加指定及び名称変更：紫裾濃胴丸 附 木箱1合 由緒書1通 折紙8通

今回の指定により、県指定文化財は有形文化財、無形文化財、有形民俗文化財等の、合計559件となる。

◆◆◆◆◆第76回国民体育大会冬季大会・千葉県選手団の成績（報告3）◆◆◆◆◆



アイスホッケー競技 成年男子3位(写真左)

準決勝 対 大阪 1-3 負け

3位決定戦 対 埼玉 3-1 勝ち



スケート競技 フィギュアスケート（写真左）
少年女子3位

吉岡選手 SP59.96 FS108.83

三枝選手 SP45.20 FS84.676

スケート競技 スピードスケート（写真右）

成年男子2000mリレー

3位 2分32秒88



令和4年度 千葉県・千葉市公立学校 教員採用候補者選考



チーバくん

千葉県・千葉市が
求める教員像

- ① 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員
- ② 高い倫理観をもち、心身ともに健康で、明朗、快活な教員
- ③ 幅広い教養と学習指導の専門性を身に付けた教員
- ④ 幼児児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め、支援できる教員
- ⑤ 組織の一員としての責任感と協調性をもち、互いに高め合う教員

変更点及び新たな取組

新卒専願枠の新設

技術・美術・家庭・情報の教科において、新卒専願枠を設けます。

水産区分の受験要件緩和

水産において、商船の免許状を取得または令和4年3月31日までに取得見込みの方も受験可能になります(ただし、採用後に水産免許状を取得することが望ましい)。



出願期間

令和3年4月2日(金)～5月11日(火)

第1次選考

令和3年7月11日(日)



YouTube
教職員課任用室 CH



Twitter
@kyousai_Chiba

採用選考の
最新情報は、
こちらから！

県教委のHPでは実施要
項、志願書等がダウンロ
ードできます！

千葉県教育委員会

検索

教員採用選考のお問い合わせ
教育振興部教職員課任用室
TEL:043-223-4043



公立学校共済組合千葉宿泊所 ホテルポートプラザちば 特別支援学校児童生徒作品展を開催中



千葉県内に2校ある病弱教育単独の特別支援学校で学ぶ児童生徒が、学校教育下で作成した美術・工芸品の作品18点を紹介した「特別支援学校児童生徒作品展」を当ホテルのホームページ上でオンライン開催しています。当初、ホテルロビーでの展示を予定していましたが、緊急事態宣言を受けてホームページでの公開としました。

コロナ禍により参加2校では、文化祭での作品公開の場が児童生徒及び学校関係者のみの限定的な開催となり、一般の方に公開する機会が持てなかったことから、当ホテルでの展示会を通して全国の皆様に病気や障害を持ちながら学ぶ児童生徒たちの力作を鑑賞いただく機会として実施しています。

一人ひとりの才能あふれる作品に、それぞれの個性や思いがたくさん詰まっています。



児童生徒作品一例

1. ホームページ掲載期間
令和3年1月23日(土)～3月31日(水)
2. 参加校
千葉県立四街道特別支援学校
千葉県立仁戸名特別支援学校
3. 展示作品
絵画・版画・造形物等 全18点
4. 掲載ホームページ
当ホテルHP <http://www.portplazachiba.com>
イベントのタグよりご視聴ください。



校長先生から表彰状とメダルを授与していただきました。
～千葉県立四街道特別支援学校にて～

この件についての問合せ先
ホテルポートプラザちば 千葉市中央区千葉港8-5
(JR京葉線及び千葉都市モノレール千葉みなと駅前)
TEL043-247-7211 FAX043-247-2811
Mail: t.isihara@portplazachiba.com
担当 企画課 石原・原口

災害用伝言サービス ～災害時の安否確認方法～

災害発生時には災害用伝言サービスの活用を！

平成23年3月に発生した東日本大震災では、家族などとの安否確認の電話が大量に殺到し、県内でも電話がつながりにくくなりました。こうした災害の発生時でも家族や知人との安否確認や避難先の連絡等を行うことができるのが災害用伝言サービスです。災害用伝言サービスは、毎月1日と15日などに体験利用ができますので、この機会に家族や知人との安否確認方法を確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル（171）とは？

地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される、声の伝言板です。

伝言の登録方法

- ① 「171」にダイヤルします。
- ② 録音するには「1」をダイヤル。
- ③ 被災地の方の電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

伝言の再生方法

- ① 「171」にダイヤルします。
- ② 再生するには「2」をダイヤル。
- ③ 被災地の方の電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従って再生します。

災害用伝言板とは？

災害用伝言板は、インターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板です。

伝言の登録方法

- ① メニューのトップページから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「登録」を選択。
- ③ 次の4つの選択肢のうち該当するものに✓チェック。
無事です。 被害があります。 自宅にいます。 避難所にいます。
- ④ 任意のコメントを入力(100文字以内)し「登録」を押す。

伝言の再生方法

- ① メニューのトップページから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「確認」を選択。
- ③ 安否情報を確認したい人の携帯電話の番号を入れ、「検索」を押す。
- ④ 伝言が登録されていると一覧が表示されるので、確認したい安否情報を選択。

災害用音声お届けサービス

専用アプリケーションをインストールしたスマートフォン等の対応端末から、音声メッセージを送信することができるサービスで、NTTドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、ワイモバイルの各社でサービス提供されています。

以下のアプリケーションを各社のアプリマーケット等からダウンロードしてください。

- ・NTTドコモ：「災害用キット」
- ・KDDI (au) : 「au 災害対策」
- ・ソフトバンク：「災害用伝言板」
- ・ワイモバイル：「災害用伝言板」

安否情報まとめて検索「J-anpi」

「電話番号」または「氏名」を入力することで、各通信会社が提供する災害用伝言板、各企業・団体が提供する安否情報（テキスト情報）を一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。

[J-anpi の検索ページ] <http://anpi.jp/>

この件についての問合せ先
 千葉県防災危機管理部防災政策課
 電話 043-223-3404

単位制の高校で聴講生を募集します

単位制高等学校には、特定の科目を履修する聴講生制度を実施している学校があります。聴講生制度は、県立高等学校が地域における学びの拠点となるとともに、多様な学習機会の確保を図ることを目的としています。

令和3年度は、以下の学校で聴講生を募集します。在学する生徒とともに4月から1年間学んでいきます。

申込み方法や開設講座とその内容など、詳細については、直接高等学校にお問合せください。

※募集開始日及び締切日、定員、選抜方法等は学校によって異なります。

※受講に当たり、聴講料等を徴収いたします。

※講座の内容など、詳細につきましては各学校に直接お問い合わせください。

○実施予定高等学校

- 県立千葉工業高等学校（定時制）
Tel 043(264)6251
予定講座：電気実習2、電気実習3、課題研究
- 県立幕張総合高等学校（全日制）
Tel 043(211)6311
予定講座：調整中
- 県立千葉大宮高等学校（通信制）
Tel 043(264)1981
予定講座：聴講生の希望する科目
- 県立市川工業高等学校（定時制）
Tel 047(379)5631
予定講座：調整中
- 県立東葛飾高等学校（定時制）
Tel 04(7143)4271
予定講座：国語表現
- 県立八街高等学校（全日制）
Tel 043(444)1523
予定講座：中国語
- 県立館山総合高等学校（定時制）
Tel 0470(22)2243
予定講座：現代文A、世界史A、数学Ⅰ、
科学と人間生活、英語表現Ⅰ、
コミュニケーション英語Ⅰ



この件についての問合せ先
教育振興部学習指導課
電話 043(223)4057